



# ヘルスマイトコーナー

(食生活改善推進員)

〔問い合わせ先〕  
美津島町福祉保健センター  
TEL0920-54-2525

## ゴキブリを退治しよう

ゴキブリは、一年を通して活動していますが、特に梅雨時期を好みます。そのゴキブリを退治する方法として、いろいろな市販品が出回っています。今回はホウ酸を使用したゴキブリ団子を紹介します。ぜひ、お試し下さい。

### ゴキブリ団子(ホウ酸団子)の作り方

材 料	作 り 方
ホウ酸 500g	たまねぎ(水洗いしないこと)は皮をむき、小さく刻んで牛乳とよく混ぜ合わせる。(ミキサーを使用し粉碎すると早くできる。)に他の材料を混ぜ合わせ小さい団子を作る。団子をお盆や紙の上に並べ、よく乾燥させて出来上がり。乾燥の目安.....直射日光でカラカラと音がする位まで乾燥(夏は1週間位、冬及び雨天の場合は約10日位)
たまねぎ(水洗いしないこと) 300g	
小麦粉(強力粉) 140g	
砂糖 35g	
牛乳 12g	

台所、洗面所、居間、家具の裏側などゴキブリの通り道、狭い隙間に置いてください。効果は6ヶ月くらい続きます。ホウ酸を使用していますので、食べると危険です。子供の手の届かないところに置いて下さい。

### 手作り柏もちに挑戦! 端午の節句に、柏もちを作るのはいかがでしょうか。

材 料	数量(10個分)	作 り 方
上新粉	200g	上新粉と砂糖を混ぜ、熱湯を加えかき混ぜる。ひとつにまとまってきたら軽くこね、適当に手でちぎって蒸し器で約10分程蒸す。蒸しあがったら、めん棒でついてなめらかにする。10等分してラップで茶巾状に包み、その上からよくもんで薄い楕円形にのばす。そこに、こしあんをのせるむ。柏の葉で包み、再び蒸し器で約2~3分程蒸せばできあがり。(柏の葉がない場合は、クッキングシートなどでもよい)
砂糖	大さじ4	
湯	300cc	
こしあん	250g	
(柏の葉)	(10枚)	

## 対馬保健所からのお知らせ

### 「救急医療に関する対馬市民の意識調査」について

昨年11月、対馬市における救急医療に対するニーズを把握するため、「救急医療に関する対馬市民の意識調査」を実施いたしました。皆さまのご協力により、9割という非常に高い回収率となり、貴重なご意見を多数いただくことができました。

調査の対象となられた皆さま、市民の方への調査票の配布や回収をしていただいた地区の民生・児童委員の皆さまには多大なご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

調査対象者及び調査票の配布と回収の状況は、下の表のとおりです。

調査の対象者	調査票の配布対象者数(名)	調査への回答者数(名)	回収率(%)
一般市民( ) 対馬市 計	1,391	1,255	90%
平成16年10月1日現在、20歳以上の対馬市民のうち無作為に選ばれた方に協力していただきました。			
医療機関(病院や一般診療所) 職員	415	354	85%
対馬市消防本部・消防署職員	79	79	100%
計	1,885	1,688	90%

「対馬の救急医療がよりよくなるための政策(複数回答可)の上位5番目までは下の表のような結果でした。

順位	一般市民(票)	医療機関勤務職員(票)	対馬市消防本部・消防署職員(票)
1	医療従事者の技術の向上を図る 793	医療従事者の技術の向上を図る 208	消防署の人員増・設備の充実を図る 67
2	医師の数を増やす 602	道路を整備する 180	道路を整備する 59
3	医師が救急車に同乗する 541	医師の数を増やす 173	医師の数を増やす 54
4	道路を整備する 520	医師が救急車に同乗する 171	いづらはら病院か中対馬病院のどちらかが豊玉・峰に移転する 52
5	消防署の人員増・設備の充実を図る 448	心臓蘇生術の普及を図る 153	医療従事者の技術の向上を図る 52

長崎県対馬保健所 総務企画課 住所 〒817-0011 対馬市厳原町宮谷224  
電話 0920-52-0166 FAX 0920-52-7403